

活動目的

建設技術研究所は、社会が抱える課題を解決するプロフェッショナル集団として成長し、安全で安心して生活できるサステナブルな社会づくりに貢献します。

活動内容

【環境調査、環境保全技術】

従来の生物等調査、環境DNA等最新調査、分析手法を用いて、インフラ整備にあたって課題となる様々な環境影響に対し、環境保全対策を提案、環境に対する課題の解決に貢献してきました。長年培った環境調査、環境保全技術を用いて、生物多様性の確保、向上とネイチャーポジティブ経済の実現に貢献しています。

【グリーンインフラを活用した流域治水】

グリーンインフラは自然が持つ様々な機能をうまく活かそうというものであり、「防災・減災」の効果に加えて生物多様性の保全や地域振興などにも貢献することが可能です。弊社では、これまでの経験と実績を活かし、グリーンインフラの多岐にわたる機能の評価手法や効果的な導入計画、また実装の具体的な方法を提案しています。

【未来を創る子供たちとの協働】

現代の子どもたちは自然を体験する機会が減少しています。子どもたちが、健全に成長するためにはどのような環境が必要なのか。この問に対し、弊社は水辺環境に着目し、子供たちの課題解決力や創造力を効率的に身に着けるための環境要素を研究しました。この成果はプレイフルインフラという名称で広く普及することを試みており、これによって未来を担う子どもたちの健全な育成に貢献しています。

活動場所

日本全国の川、山、海



PRしたいポイント

- ・ 川、山、海での多様な環境調査、環境影響予測、環境保全技術の実績
- ・ 環境に加え河川、道路、都市、地質、エネルギーなど多様な技術者集団
- ・ 環境総合リサーチ、CTIランドプランニングなどグループ企業との技術連携

今後の展開

カーボンニュートラルとネイチャーポジティブの両立を目指し、サステナブルな社会の実現に向けて、地域に貢献できる技術者集団を目指します。